

ボーイスカウト岡山連盟第1地区協議会（H30年度）

日時：平成31年3月3日（日）14時～16時30分

場所：津高公民館

1.開会スカウトサイン

挨拶：陶山地区協議会長

2.報告事項の要点

イ.委員会報告

(1) 会員拡充委員会（高橋委員長）

- ・ 31.4.14 防災キャラバン実施予定 於 イオンモール倉敷  
31.2.15 県連・日連と打ち合せ、ベンチャー・ローバースカウトがプログラム展開。  
※各隊が集会で参加する場合は私服で参加してほしい。スカウトが集まりすぎると、  
一般客が入りにくいため

(2) 進歩委員会（石原委員長）

(3) 指導者養成委員会（福田委員長）

- ・ 246回指導者講習会 第2地区で実施、10名申込みあり
- ・ ウッドバッチ 30名申込み 国立吉備少年自然の家で実施予定

(4) 行事委員会（植中委員長）

- ・ 中四国ブロックキャンプ 県外旅行申請が必要
- ・ 31.3.21 第6回ベンチャー集会
- ・ 31.3.30～31 グリンバー訓練会議 国立吉備青少年自然の家於  
申込みの要請あり

(5) 特別行事委員会（脇本委員長）

- ・ 31.2.2 子育てハッピータイム 於 桑野ふれあいセンター  
2～5才が中心であった。ボーイスカウトの目的、活動内容を説明した。  
※ボーイスカウトの名前は認知されているが、実際にどのような活動をしているのかわからない  
との意見があった。PRの必要性を感じた。

(6) 17NSJ

- ・ 補助金が出次第還付予定。1万円（スカウト）+2.5万円（指導者）

ロ.事務局、会計

- ・ 登録にeラーニングの修了証を二宮地区コミッショナーに提出が必要であることを伝えた。
- ・ パスワードの変更については、すでに配布済みとのこと。
- ・ 登録費大幅値上げになっていることの報告。2年後、加入が増えれば値下げする予定。
- ・ 新規登録キャンペーンは日連への申告制となっていることの報告。

31年9月末まで 3,100円キャッシュバック

- ・ 2020年8月 アメリカのサンノゼで世界中のスカウトを集めて世界ジャンボリーのミニ版を開  
催予定

対象は 14 才以上 参加費 560 ドル（旅費は別）

※リーダーは 200 ドル程度安くなる。

・会計からの報告はなし。

### 3.新議題採択

特に無し

### 4.議題

#### イ.地区コミッショナー報告

##### ・ 31.2.24 第 1 地区セーフフロムハーム実施

※e ラーニングの出していない団は早急に提出するよう要請あり。

##### ・ 日連コミッショナーより

保護者はスカウトにだらしなさを感じている。弥栄など規律を守れるようにすること。

##### ・ 募集チラシへ市教育委員会の名前を入れては効果的ではないか。

・ 保護者がボーイスカウトを止めると言ったときは、我が子の姿に将来を見られなくなったときである。そここのところの指導が重要である。

##### ・ 指導者の質の向上を諮る。

##### ・ ハイキングなど野外活動を通じた訓練を続ける必要がある。

##### ・ 中途退団防止では来年度より弱点・問題点を芯から割り出すための団審査を行う。

##### ・ 新加盟国ベトナム（170 番目の加盟国）

##### ・ 各団のホームページが各団で修正ができるようになる。

##### ・ セーフフロムハーム案件 全国で 30 件発生 刑事事件化 2 件 追放措置 2 件発生

##### ・ 31.2.20 バディルールが示された。

※簡単にいえば、指導者とスカウトが 1:1 で接しないようにすること

##### ・ 安全入門本の改訂

##### ・ 新チャレンジ章が 3 個増える。

ホームページに示されているので注視が必要。早いもの順に注意。

##### ・ カーボンオフセットキャンペーン 31.3.30（土）大津第 5 団 鷺羽山ビジターセンターで実施

※希望の団は参加できる。

#### ロ.地区年間スケジュールについて

会議の駐車場はコンビニ横の駐車場を使用すること（公民館前は使用しないこと）

#### ハ.次世代につなげるスカウト運動セミナー開催について（案内済み）

31.3.16（日）中途退団抑止のためのセミナー 参加の際はアンケート付申込書要（各団 1 枚）

※直前まで申込み可

#### ニ.防災キャラバン

31.4.14 開催予定 ベンチャー・ローバーに協力依頼

警察署・消防署も参加。指導者は前面に出ない。

学校にパンフレットを配り各団は見村事務長に必要枚数を連絡すること

※私服で参加しても保険が適用されるのか

→県連が承認（スケジュール表があれば）していれば対象となる。

ベンチャー・ローバーのみで対応できるのか。

地元の指導者の協力がなければ難しいのではないのかとの意見があった。

ホ.その他

- ・ 31.3.23（土）午前中 津高公民館主催の防災教室支援

仕様書はできていない。

バーベキューグリルなどの装備は公民館にはない。

募集は小学生 10 人程度を予定している。

若いスカウト（ボーイスカウト以上）にお手伝いしてもらいたい。

薪は赤磐第 1 団に準備してもらえる。

- ・ 31.4.13（土）真備きずなフェスタ開催

ベンチャー・ローバーの協力が必要。ボーイスカウトもお手伝いしてほしい。

ビーバー・カブスカウトも集会で参加してもらいたい。

チラシを依頼

- ・ 31.8.6～12 キャンポリーの中止 於 国立吉備少年自然の家

使用される場合は申し出てほしい。

1 泊のキャンプでも使用できるのかとの質問→回答保留

- ・ 県連ホームページの変更

入団募集が全面に出ている。ビーバー・カブの集会を紹介しているので対応願う。

- ・ 岡山県パワーアップ事業 予算 110 万円（決定は 31 年度の予算決定次第）

6 泊 7 日ぐらいのキャンプを体験させたい。対象は小学生。

※詳細は現時点では不明

ラウンドテーブル

イ.ビーバー隊

議題：ビーバー自団のプログラム

集会内容のヒント

スカウトが喜んだ内容

おすすめプログラム

簡単な便利グッズなど

→10 月のラウンドテーブルではプログラム交換など次回につなげるように

- ・ BP 祭で 1 年間の楽しかった活動をパワーポイントで発表すると保護者に対してアピールになる。
- ・ ダッチオーブンで焼きリンゴ、焼き芋、草だんごを作るのは楽しい。
- ・ 工作は紙粘土で器、水鉄砲を作るのは難しい。
- ・ 夏の暑さ我慢大会は面白かった。

## ロ.カブ隊

議題：カブブックの履修期間（休んだスカウトの対処方法など）

チャレンジ章の効率的な履修方法（合同プロに入れるかなど）

- ・カブブックは9月末で終了するように取り組んでいる。
- ・基本は9月末完修だが、休んだスカウトのために上期・下期で取得できるようプログラムを組んでいる。
- ・家でする項目はカブ通信で依頼している。
- ・進捗壁掛表を活用している。
- ・集会を休んだスカウトには保護者と連絡を取り個別に対応している。
- ・年2回はカブブックの項目に取り組めるようプログラムをくんでいる。
- ・チャレンジ章については個人の興味に於いて履修するのが良い。
- ・保護者の連携が重要。1人がチャレンジ章を取れば他の保護者の刺激になり連鎖的に取得が進む。
- ・合同集会は、年間プログラムが決まっているので31年度の開催は難しい。

## ハ.ボーイ隊

議題：プログラムの構成と内容

スカウトニーズ（指導者も）

→10月のラウンドテーブルでは、プログラム交換など次回につながるように

- ・毎週集会を開きたいが、指導者が不足している。
- ・大きな課題を与えてバッチを取らせる。
- ・進級がメインとなったプログラムになっている。
- ・団の人数を増やすのが課題。
- ・出席率が悪いので困っている。
- ・ホームページを見やすくすると連絡してくる。

## ニ.ベンチャー・ローバー隊

課題：指導者バディールールについての勉強会

自団の現状報告

- ・ベンチャースカウトには、自発的な活動計画が必要
- ・2人でスカウトに対応するには時間的に難しい
- ・ビーバーとベンチャーが同じルールで縛られるのは難しい
- ・部門別に対応ルールが決まらないと難しいので団委員との連携が必要

## ホ.団関係者（団委員長、副団委員長、団委員等）

課題：指導者バディールールについて

- ・バディールールについて話し合い、自分でレベルを高める必要がある。

## 5.閉会（16：30）スカウトサイン

参加者：岡山第4団：植中和彦、剣持智、高橋、福島、岡山第17団：菅野浩司、藤原常智、岡山第23団：山縣保、岡山第26団：山崎久美子、福田真理子、西大寺第1団：陶山好雄、二宮雄一、砂場一昭、高橋理恵、西大寺第5団：星山正一、石原克之、石原美穂、岡崎高宏、都窪第2団：坪井慈朗、見村三吉、津山第1団：廣田裕、廣田利香、山口朗、赤磐第2団：幡山寛念、